

法人単位事業活動計算書

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

第二号第一様式 (第二十三条第四項関係)

(単位:円)

勘定科目		当年度決算	前年度決算	増減	
サービス活動増減の部	収益	就労支援事業収益	102,043,071	120,433,826	-18,390,755
		障害福祉サービス等事業収益	320,656,107	321,343,019	-686,912
		生活保護事業収益	568,710	597,318	-28,608
		経常経費寄附金収益	234,596	292,379	-57,783
		サービス活動収益計(1)	423,502,484	442,666,542	-19,164,058
	費用	人件費	258,145,734	263,774,756	-5,629,022
		事業費	20,650,281	21,311,136	-660,855
		事務費	30,406,018	32,146,829	-1,740,811
		就労支援事業費用	106,416,633	118,321,309	-11,904,676
		減価償却費	7,262,312	8,937,694	-1,675,382
国庫補助金等特別積立金取崩額		-6,907,204	-5,599,856	-1,307,348	
サービス活動費用計(2)	415,973,774	438,891,868	-22,918,094		
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		7,528,710	3,774,674	3,754,036	
サービス活動外増減の部	収益	借入金利息補助金収益	41,679	68,451	-26,772
		受取利息配当金収益	5,622	8,067	-2,445
		その他のサービス活動外収益	1,068,770	1,597,877	-529,107
		サービス活動外収益計(4)	1,116,071	1,674,395	-558,324
	費用	支払利息	49,215	77,139	-27,924
		その他のサービス活動外費用	587,899	788,707	-200,808
		サービス活動外費用計(5)	637,114	865,846	-228,732
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)		478,957	808,549	-329,592	
経常増減差額(7)=(3)+(6)		8,007,667	4,583,223	3,424,444	
特別増減の部	収益	固定資産売却益	69,999		69,999
		サービス区分間繰入金収益		3,800,000	-3,800,000
		特別収益計(8)	69,999	3,800,000	-3,730,001
	費用	固定資産売却損・処分損	2,452,023	4	2,452,019
		サービス区分間繰入金費用		3,800,000	-3,800,000
		その他の特別損失	92,813		92,813
特別費用計(9)		2,544,836	3,800,004	-1,255,168	
特別増減差額(10)=(8)-(9)		-2,474,837	-4	-2,474,833	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		5,532,830	4,583,219	949,611	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)		49,501,545	48,418,206	1,083,339
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		55,034,375	53,001,425	2,032,950
	基本金取崩額(14)				
	その他の積立金取崩額(15)			1,500,120	-1,500,120
	その他の積立金積立額(16)		4,800,000	5,000,000	-200,000
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)		50,234,375	49,501,545	732,830